

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第6部門第2区分

【発行日】平成17年9月29日(2005.9.29)

【公開番号】特開2004-117960(P2004-117960A)

【公開日】平成16年4月15日(2004.4.15)

【年通号数】公開・登録公報2004-015

【出願番号】特願2002-282757(P2002-282757)

【国際特許分類第7版】

G 0 3 G 21/00

G 0 3 G 15/02

G 0 3 G 15/08

【F I】

G 0 3 G 21/00

G 0 3 G 15/02 1 0 1

G 0 3 G 15/08 5 0 7 B

【手続補正書】

【提出日】平成17年5月6日(2005.5.6)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 0 7

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 0 7】

この方式によれば、転写残トナーは現像装置に回収されて次工程以降の静電潜像の現像に再利用されるため、廃トナーをなくし、又メンテナンス時に手を煩わせることも少なくすることができる。又、クリーナレスであることで、画像形成装置の小型化にも有利である。